

令和五年度

三宅村立三宅中学校



学校だより

第 173 号

令和5年 11 月 1 日

校長 小澤 秋仁

東京都三宅島三宅村伊豆 470

TEL 04994-2-0049

FAX 04994-2-1376

<https://miyake-chu.edumap.jp/>

オーバーツーリズム

校長 小澤 秋仁

先日、5人の教員仲間が三宅島を訪れたので、案内をして島内を回りました。道中、各自の職場のこと、部活動のことなど、たくさんのお話で盛り上がりました。そのうちの一人は、鎌倉の市立学校に勤務しています。彼の学校は三宅中同様、海から近く、太平洋を望むことができます。学校坂下の腰越海岸から七里ヶ浜にかけて、海岸沿いに江ノ電が走ります。その光景は、サザンオールスターズなどのアーティストたちによって、歌に詠みこまれています。穏やかな光景を想像するのですが、彼は「通学路途中にある踏切が大変なことになっている」と言うのです。

その踏切が登場するバスケットボールアニメ「スラムダンク」映画版の世界的ヒットが、海外から観光客を呼び寄せたようです。しかし、喜んでばかりはいられません。車道に出ての撮影やごみの放置、私有地や線路への無断侵入など、一部の観光客の迷惑行為が問題になっています。ここは本来閑静な住宅地であり、地域の方々は困惑しています。旅行者は現実から離れ、その土地に身を寄せひと時を過ごさせてもらう訪問者であるのですから、旅先の風景に溶け込む努力をするべきではないのでしょうか。なぜなら、その土地には、離れず現実を過ごす人々がいらっしゃるのですから。

海外からの観光客が押し寄せるということは、日本にしながら海外の皆さんと交流できるということにつながります。東京都教育委員会は教育施策の一つに「グローバル人材育成の推進」を掲げています。ALTの配置やTGG体験学習、英語スピーキングテストに代表されるように英語力の強化が第一段階、国際交流が第二段階、第三段階は海外派遣を位置付けています。海外からの観光客とのコミュニケーションを国際交流のチャンスと捉え、積極的に話をする。その上で、観光客としてのマナーなどを語ることができれば、地域の方々への貢献となり、更なる学習へと発展するでしょう。

先日行われたパリ五輪の予選を兼ねたワールドカップバレーボール大会において、男子日本代表は2008年北京大会以来の自力で五輪出場権を獲得しました。その要因の一つは、代表メンバーの多くが海外でのプレーを経験していることです。グローバル化といっても過言ではありません。2014年以降、日本は海外遠征の数を増やしました。さらに、海外チームへの移籍も加速し、海外の選手と戦うことを日常とするメンバーが代表チームを支えたことがパリ五輪出場権獲得の原動力となりました。また、イタリア・セリエAのミラノに所属する日本代表チームをまとめた主将石川選手の活躍は言うまでもありません。チームメイトに、時には厳しい声を掛け、時には遠慮することなく考えを投げ、チームを一枚岩にしました。「海外では主張しないと生き残っていけない。」外国語を操る彼のこの言葉は、外国語を話せることがグローバル化ではなく、外国語を使って考えを主張できることがグローバル化であると我々に問うているように思えてなりません。本校ではペアワークやグループワークなどの協働的な学習、各教科における議論などの言語学習、道徳におけるモラルジレンマを題材とした授業などを通して、各自の考えを表現する力を育成しているところです。

さて、3年生は9月に修学旅行に行き参りました。やはり、京都も行き交う人で溢れていました。京都班行動の最終集合地点は、和菓子の七條甘春堂の前でした。集合後、クラス全員が和菓子製作を体験して、宿に戻る予定でした。一つの班だけが、集合時間5分前になっても到着しておりません。心配をしていると、3分前に道路を挟んで反対側のバス停に当該の班が現れたのです。目の前の横断歩道を渡れば間に合います。ところが、信号は赤。青に変わることを待っている生徒に、通りすがりの海外からの観光客が何かを尋ねています。問いかけに懸命に答える生徒の姿に、遠目からグローバルを感じ応援しました。その後、笑顔で去っていく海外からの彼らを確認し、私は生徒たちの対応に心の中で賛辞を贈りました。

横断歩道を渡り、その生徒たちが店の前についたときには2分の遅刻。困っていた海外の人々を助け、更に交流を成し遂げたものの……。モラルジレンマの題材として、各自の考えを主張することができそうです。



小中合同運動会 10月7日(土)

「燃笑 ～燃え上がれ三宅魂～」のスローガンの下、10月7日(土)に小中合同運動会を実施しました。返事、挨拶、移動、競技等、何事にも全力で取り組もうと互いに声をかけ合い、気持ちを高め合いながら練習した成果を、運動会当日に多くの保護者・地域の方々に見ていただくことができました。何かに全力で取り組んだ経験は、必ず今後の糧となり、更に大きな目標に向かって挑戦していく際の礎になるはずです。



産業学習(第2学年) 10月13日(金)

キャリア学習の一環として、下記の講師4名をお招きして三宅島の産業学習を行い、中学生の自分たちについて考えることについて考えました。

三宅島建設工業株式会社	長谷川 駿 様
ホテル海楽	関 健太郎 様
七島信用組合三宅島支店	岩本 妙 様
漁師	梅田 寛己 様



交通安全教室 10月18日(水)

三宅島警察署交通課の堀越良和様をお招きし、本年度2回目の交通安全教室を行いました。自動車転倒事故の現場写真等を見せていただき、事故の恐ろしさを改めて教えていただきました。



がん教育講演会 10月27日(金)

がん教育の一環として、NPO法人「がんノート」の代表理事 岸田 徹様をお招きし、講演を行っていただきました。がんの原因や予防策等だけでなく、ご自身が「胎児性がん」という希少がんを患い、抗がん剤治療や手術を受けた経験談をお話いただいたことで、がんについての理解を更に深めることができました。また、「悩んだときこそ大きく考える」、「つらいときこそ未来を考える」、「幸せだから笑うのではなく笑うから幸せ」といった、私たちの人生を豊かにしてくれる考え方も教えていただきました。



11月の行事予定

日	曜	学 校 行 事	下校バス
1	水	進路面談(3年希望者・始)	15:35
2	木	①～⑥実力テスト(2年) ⑥三宅島の話聞く会(1年)	18:00
3	金	文化の日	
4	土	(東京都教育の日)	
5	日	英語検定②(2次)	
6	月	全校朝礼	18:00
7	火	中央委員会	18:00
8	水		15:35
9	木	専門委員会	18:00
10	金	第2回 三宅村学力調査(全学年)、 進路面談(3年希望者・終)、第4回 PTA役員会	18:00
11	土		
12	日		
13	月	生徒朝礼 民生委員・主任児童委員懇談会	18:00
14	火	考査前学習会(始)	17:00
15	水	⑥安全指導	15:35
16	木	④～⑥農業体験(2年)	17:00
17	金	TGG-VR(②3年、③2年、⑤1年)	17:00
18	土		
19	日		
20	月	TGG-VR(③3年、⑤2年、⑥1年)、 考査前学習会(終)	17:00
21	火	期末考査(国語・技術家庭・美術)	14:45
22	水	期末考査(社会・英語・保健体育)	14:40
23	木	勤労感謝の日	
24	金	期末考査(理科・数学・音楽) ⑤⑥避難所運営講座	18:00
25	土		
26	日	ESAT-J(スピーキングテスト・3年)	
27	月		18:00
28	火	行事前内科検診 (マラソン大会・TGG・みなかみ体験学習)	18:00
29	水	職員会議	14:35
30	木	避難訓練	18:00

11月の生活目標

学習や行事に進んで取り組もう

11月の保健目標

感染症を予防しよう

11月のスクールカウンセラー来校予定日

8日(水)・9日(木)・13日(月)・28日(火)

